



外科 医師
おおいわ たかし
大岩 孝 先生

ちょこっとNews

大岩先生の毎朝ルーティンは
ワンちゃんのお散歩だそうです。

2023年1月より勤務します外科の大岩孝と申します。
私は平成20年に島根大学を卒業しました。出身が三重県
でもあり、東海地方で働きたいと考え、津島市民病院で
初期研修を行い、名古屋大学旧第一外科に入局しました。
津島市民病院に約6年間在籍した後、豊田厚生病院3年間、
大学病院で2年間、その後名古屋第二赤十字病院で4年間勤め、
今回稲沢市民病院に赴任することになりました。
これまでは消化器外科全般を担当しておりました。
市民の皆様のお役に立てるよう、頑張りたいと思いますので、
どうかよろしく申し上げます。



消化器内科 医師
あおき としのり
青木 聡典 先生

ちょこっとNews

青木先生は、大学時代合唱部と硬式テニス部に
所属されていたそうです。

2010年名古屋大学を卒業し、海南病院、安城更生病院、名古屋
大学大学院を経て、2023年1月より稲沢市民病院で働かせて頂
くこととなりました。大学院では胆膵疾患を専門として診療に
従事してきました。特に「膵臓がん」は、症状が出にくく早期
発見が困難なケースが多いですが、がんの中でも予後が悪く、
より早期の発見・診断が望ましいと考えられています。当院で
は、CTやMRI、腹部エコー以外に、超音波内視鏡 (EUS)によっ
て膵臓を細かく観察できます。EUSでがん組織を採取すること
で身体への負担も少なく、迅速かつ確実な治療につなげること
ができます。地域の皆様に貢献できるよう精進いたします。
お困りの症状などございましたら消化器内科へご受診ください。



消化器内科 医師
おしたに ゆい
押谷 由衣 先生

ちょこっとNews

押谷先生は、ダイビングのライセンスを
取得されたそうです。

2023年1月より勤務します消化器内科の押谷由衣と申します。
平成28年に藤田保健衛生大学を卒業しました。大学卒業後は、
名古屋掖済会病院で初期研修を行い、その後消化器内科として
4年半勤務しました。途中、新内科専門医制度の一環として、名
古屋第二赤十字病院で半年間の研修も経験しています。消化器内
科では、腹部診察や内視鏡検査、超音波検査などを用いて、内臓
の異常の発見・治療に努めています。しかし、検査の恐怖心から
受診が遠のいてしまい、病気が悪化する場合も少なくありません。
そのような患者さんにも安心して気軽に受診いただけるよう、
一人一人に寄り添った医療を心がけてまいります。どうぞよろし
くお願いいたします。

稲沢市民病院 患者満足度調査

当院では、令和4年12月に患者満足度調査を実施いたしました。



ご協力ありがとうございました。



患者さんの満足度向上に向けて

当院では、令和4年12月に患者満足度調査を実施いたしました。ご協力いただきました患者さん・ご家族のみなさまには心よりお礼申し上げます。みなさまから頂いた評価やご意見を全職員で共有し、より良い病院づくりに取り組んでまいります。改善した内容は、当院ホームページや広報誌にて経過をお伝えしていきますので引き続きよろしく願いたします。



外来

実施期間：2022.12.12～2022.12.16

調査方法：アンケート用紙またはインターネットによる調査

回答数：449

入院

実施期間：2022.11.28～2022.12.23

調査方法：アンケート用紙またはインターネットによる調査

回答数：144

総合評価 | 稲沢市民病院を親しい方にもすすめようと思えますか？

満足度
74.4%

総合評価 | 稲沢市民病院を親しい方にもすすめようと思えますか？

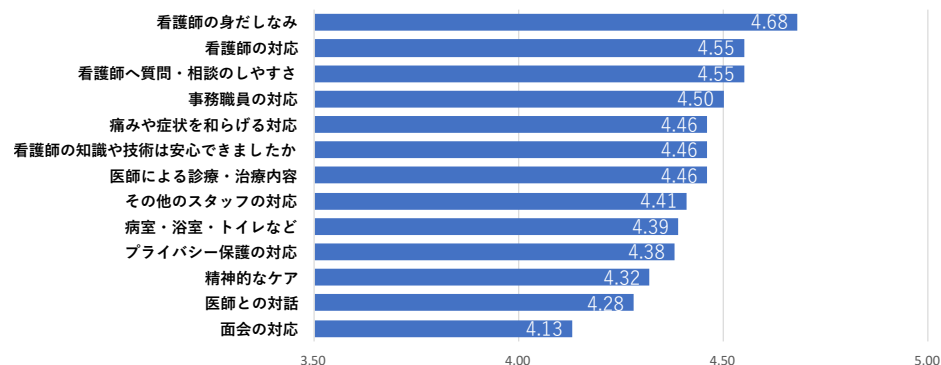
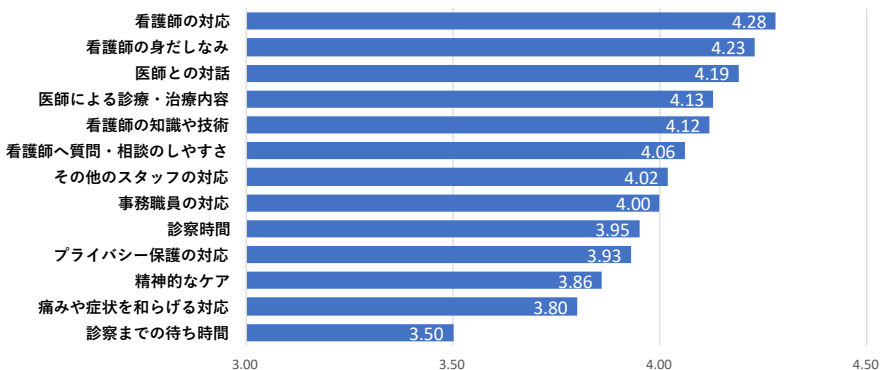
満足度
78.5%

□「看護師の対応や身だしなみ」、「医師との対話」に特に高い評価をいただきました。

□「看護師」の項目（身だしなみ、対応、質問・相談のしやすさ）に特に高い評価をいただきました。

□「診察までの待ち時間」は、最も評価が低い結果となりました。

□「面会の対応」は、最も評価が低い結果となりました。



外来の不満や改善点、職員へのメッセージ

職員の対応に関することが最も多く、医師、看護師など患者に寄り添った対応をして欲しいなどのご意見も聞かれる反面、職員へのお礼や応援メッセージもたくさんいただきました。また、外来の待ち時間が長く、待合の呼出のディスプレイの表示方法などシステムの改善を求める意見や、駐車場や設備に関するご意見をいただきました。ありがとうございました。対応面、システム面などの改善を進めると共に温かいメッセージなどは、職員に共有したいと思います。

入院の不満や改善点、職員へのメッセージ

職員の対応に関することが最も多く、チーム間の連携不足の改善を求めるご意見が聞かれました。コロナ禍で面会制限があり、面会上のシステムや面会時間に関するご要望やご意見も頂きました。また、コロナ禍で働くスタッフに向けての激励メッセージも多く頂きました。ありがとうございました。頂いたご意見については、検討、改善していきたいと考えております。